



実 員 田原 議 員 新型インフルエンザ への行政対応は

市民理解は 予防対応の市民周知と

質 問

予防対応の市民周知と市民理解及び大流行の場合の薬品の確保とその安全性、食料備蓄等への対応について伺う。

市長答弁

市民への周知等については、市内での新型インフルエンザ発生後、広報紙・ホームページへの掲載、チラシの配布、防災行政無線等により周知している。薬品の確保や安全性については、一部を輸入することや



重雄 議員 渡辺 議 員 行政の企画提案力と 市長との協働のあり方は

自治組織及び まちづくり登録団体 とのつながりは

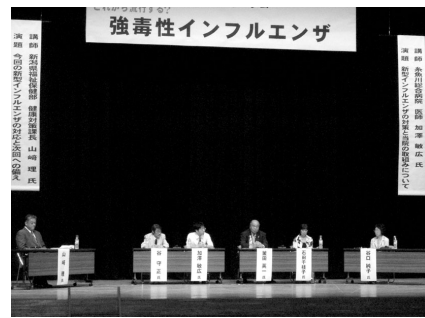
質 問

自治組織、まちづくり登録団体とのつながり及び協働のための環境・体制について伺う。

市長答弁

自治組織とのつながりについては、地区要望や訪問懇談会、行政懇談会によって個々の自治会の現状や課題を把握しており、地域別には能生地域の区長連絡協議会、糸魚川地域の連合区長会、青海地域の地区公民館連絡協議会など

治験も含め、国・県がその対応に当たっている。また、食料については、強毒性に備え、各家庭での備蓄をお願いしていきたい。



地域医療フォーラム

を通じて連絡・連携を図っている。

まちづくり登録団体とのつながりについては、地域づくり活動を進めている団体から、自主的に登録してもらい、要望により各種情報提供や事業支援を行っている。

協働のための環境については、地区集会施設整備助成事業をはじめ、まちづくりパワースタッフ事業、コミュニティ活動活性化支援事業など、自主的に地域づくりを進める団体に対し、各種助成事業を用意している。

糸魚川ジオパーク事業 の推進は

質 問

ツアー客の宿泊と飲食への対応及び国内の他ジオパークに負けないツアーの魅力づくりや戦略について伺う。

市長答弁

宿泊と飲食への対応については、地場産品及び地域料理の活用等により、顧客満足度を上げられるよう関係者に働きかけを行っていく。魅力づくりや戦略について



花いっぱい事業でのチューリップの手入れ

質 問

農業支援の実状と課題及び関係団体との連携について伺う。

は、糸魚川の特徴は市全域にわたる多様性であり、定期観光バス、各地域・団体等で取り組んできたツアーがあり、既にガイドが行われている。一層の魅力あるガイドの実施が重要と考えており、ガイド養成講座や認定制度により、ガイドの向上に努めていきたい。

《その他質問項目》

・新糸魚川駅舎工事費のチエック不足と行政責任

市長答弁

農業支援の実状については、平成17年10月から「農業経営支援センター」を設置し、ワンフロアサービスを展開している。課題は、効率化を目指す農業経営体への誘導にある。

関係団体との連携については、各関係機関が一堂に参画する農業振興協議会を中心に、活発な活動が展開されている。